

女性社員が
考えた
リフォーム
提案

離れて暮らす両親へ



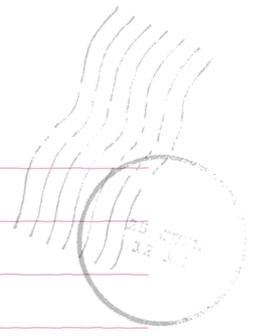
ムスメ^の気持ち



時を経ても、続く価値を。

セキスハイム[®]
Unit Technology for the Future

離れて暮らすお父さん、お母さんへ



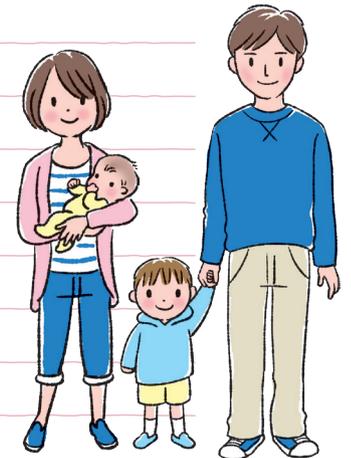
お元気ですか？
久しぶりに手紙を書きたくなりました。



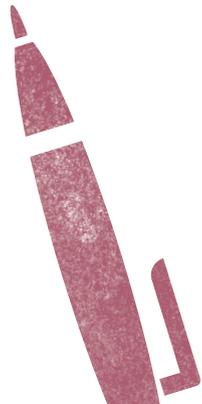
子供たちの笑った顔を見ていて、自分の子供時代を思い出しました。
庭の桜が咲いた時は、その下でお弁当を食べましたよね。
夏には花火もしましたっけ。
友達を呼んで畳いっばいに宿題を広げたり、
熱を出した時には、お母さんのそばに布団を敷いてもらいました。
幸せな子供時代を、ありがとう。

私たち兄妹が独立して、
今はその家に、お父さんとお母さんが二人。
私たちがいなくなって、寂しくなった、なんて言わないで。
これからの二人の人生を思う存分楽しむつもりで、
もう一度、暮らしを見つめ直してみませんか？
思い切って、二人が暮らしやすい家にする事で
やりたかったことができるようになるかもしれません。

私たちの幸せな思い出をつくってくれたこの家が、
これからも、お父さんとお母さんを
支えてくれることを願っています。



あなたの娘より



セクスイハイムグループの女性社員が「ムスメ」の立場から考えました

セクスイハイムには、多くの女性社員が働いています。彼女たちが気になるのは、離れて暮らす両親のこと。大好きな両親が、いつまでも元気に笑顔で暮らせる住まいにするには……。そこで、社内からたくさんの「ムスメたち」の声を集め、提案をまとめ上げたのが「ムスメの気持ち」です。わがままもちよっぴり交えて、私たちの思いを、心を込めて届けます。

「ムスメの気持ち」に寄せられた社員からの反響は予想以上の数。それらを取りまとめたのは、社内の女性たちの中から手を挙げた20代から50代までのプロジェクトチームです。営業から事務スタッフまで、仕事も立場も異なる「ムスメたち」で、約7カ月かけて練り上げました。



ムスメたちから。3つの思いとリフォームのアイデア

P.2

両親への思い

離れて暮らす娘より。両親がこの家でイキイキ暮らせるために考えたこと。

- ♥ いつも人があつまる家に
- ♥ 自分時間をたっぷり楽しんで
- ♥ いつまでも二人仲良く



P.12

私たちの思い

家族といっしょに帰るのを、楽しみにできる実家であってほしい。

- ♥ 孫たちが可愛い時期をいっしょに
- ♥ お互いに気兼ねなく
- ♥ 毎日使う水まわりを快適に



P.22

実家への思い

子供時代を育んでくれた大好きな家。その思い出を大切にしたい。

- ♥ 家族にやさしく寄り添って
- ♥ いつまでも自慢の家であってほしい



両親への思い

私たちの思い

実家への思い

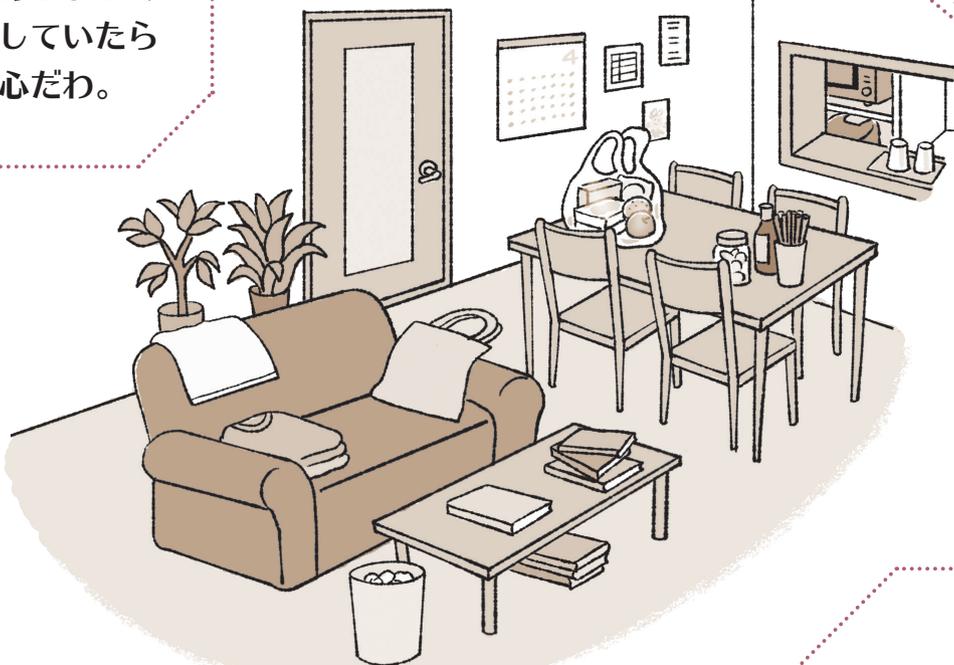
いつも人があつまる家に

私たちが独立してから、なんだか家が静かになっちゃったね。
いつまでも、笑顔や会話の絶えない暮らしであってほしいな。

ご近所さんや
お友だちがあつまって
楽しそうにしていたら
私たちも安心だわ。



いつでもどうぞ。
そう言える
家っていいな。



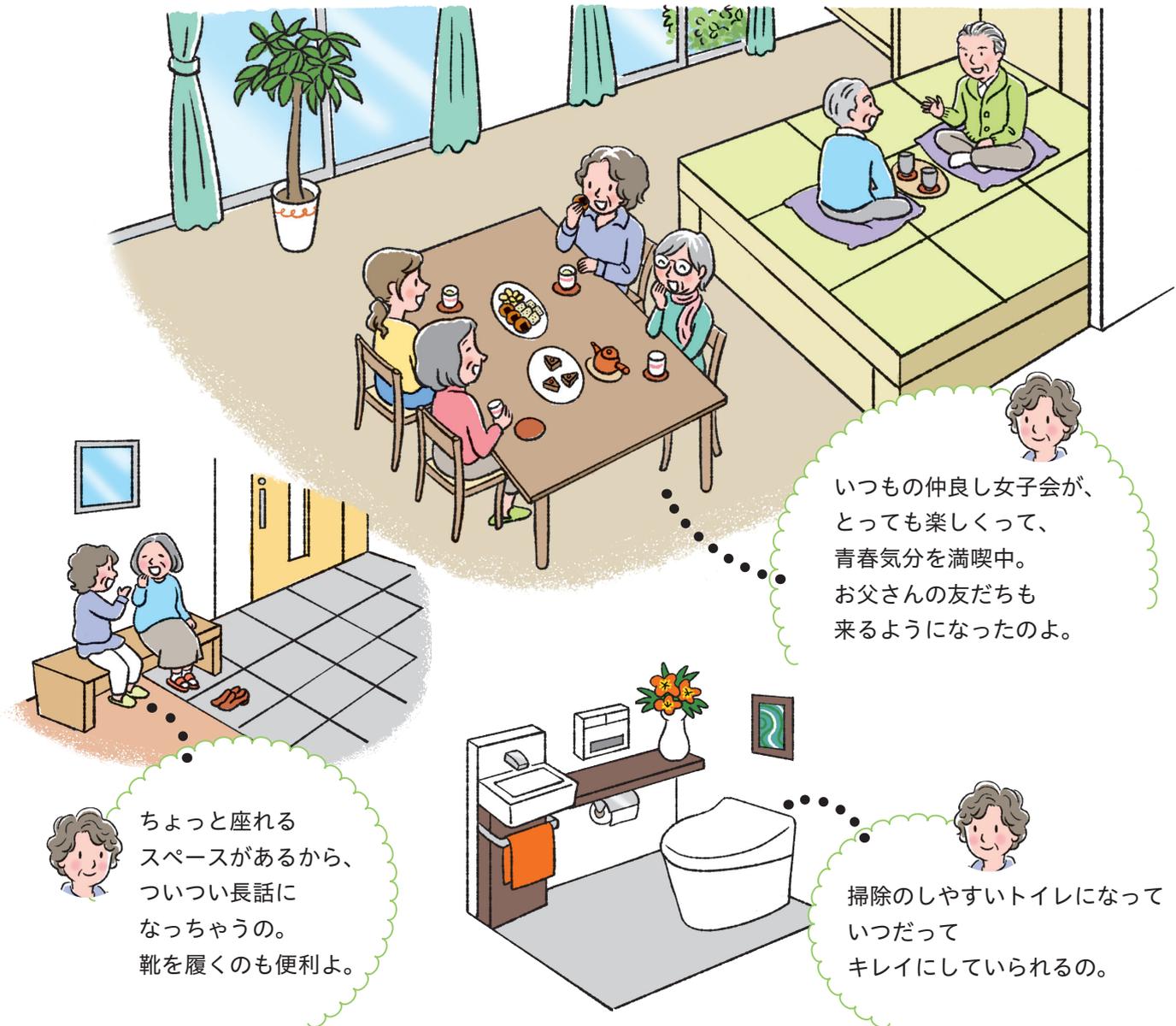
玄関が明るい雰囲気になるといいね。
お客様を迎える時も、出掛ける時も
気持ちがいいんじゃないかしら？

不意のお客さんが
来てもいいように、
トイレはいつも
キレイにして
おきたいよね。



♥ こんなリフォームできるといいね ♥

人がたくさん“あつまれる場所”ができると、
ご近所さんも、趣味仲間も、気軽に遊びに来てくれるようになるね。



いつもの仲よし女子会が、
とっても楽しくって、
青春気分を満喫中。
お父さんの友だちも
来るようになったのよ。

ちょっと座れる
スペースがあるから、
ついつい長話に
なっちゃうの。
靴を履くのも便利よ。

掃除のしやすいトイレになって
いつだって
キレイにしていられるの。

自分時間をたっぷり楽しんで

仕事に子育てに、今までありがとう！

これからは、もっと自分自身の時間を楽しんでね。

庭でも眺めながら、
ほっとできる時間が
できるといいね。



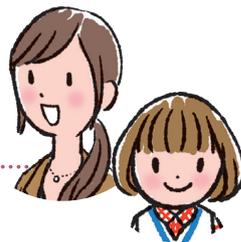
「好きなこと」を見つけて
イキイキ、楽しく
暮らしてほしいな。



お父さんの撮る
写真が好きだったな。
昔みたいに、
また写真を撮らせてみたら？



お母さん、
私たちに
編み物を
教えてくれない？



♥ こんなリフォームできるといいね ♥

二人がそれぞれ“好きなことに打ち込める居場所”があるといいね。
一人の時間が充実すると、二人の時間ももっと楽しくなるはず。



専用の場所ができて、
途中で片付けなくて済むのよ。
出しっ放しOKって
けっこう助かるわ。



テーブルも大きくしたら、
ダイニングが居心地良くなったわ。
ここでみんなで編み物しましょ。



道具や作品を飾れるような
スペースがあると、
意欲が湧くな。



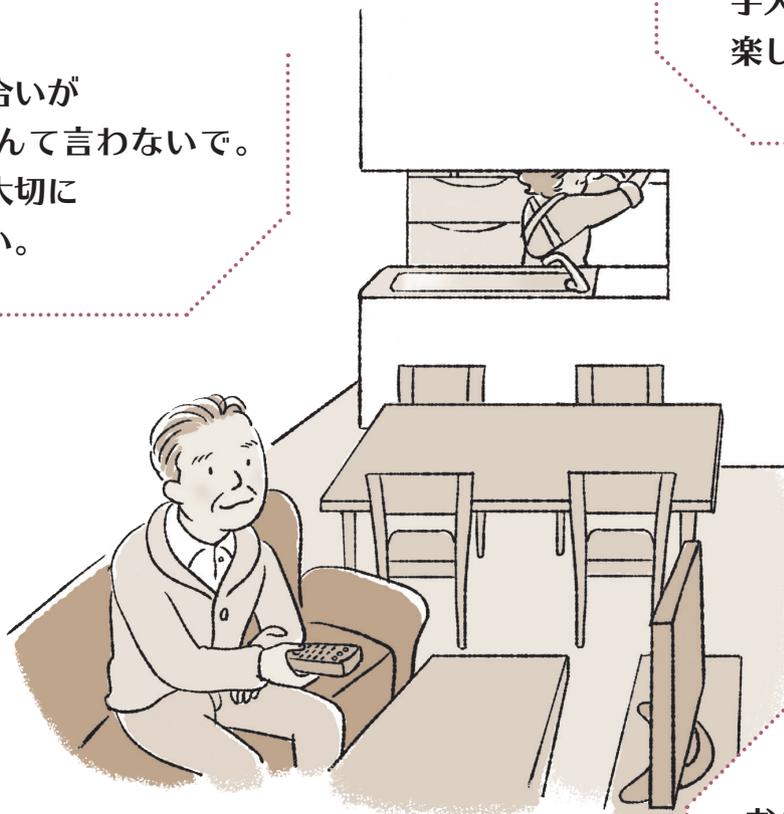
いつまでも二人仲良く

なんでもない日々でも、楽しく過ごせるといいね。
二人の時間を大切に、仲良く過ごしてくれたらうれしい。

お料理に張り合いが
無くなったなんて言わないで。
毎日の食事を大切に
楽しんでほしい。



せっかくの庭。
二人でなら、
手入れするのも
楽しいんじゃないかな？



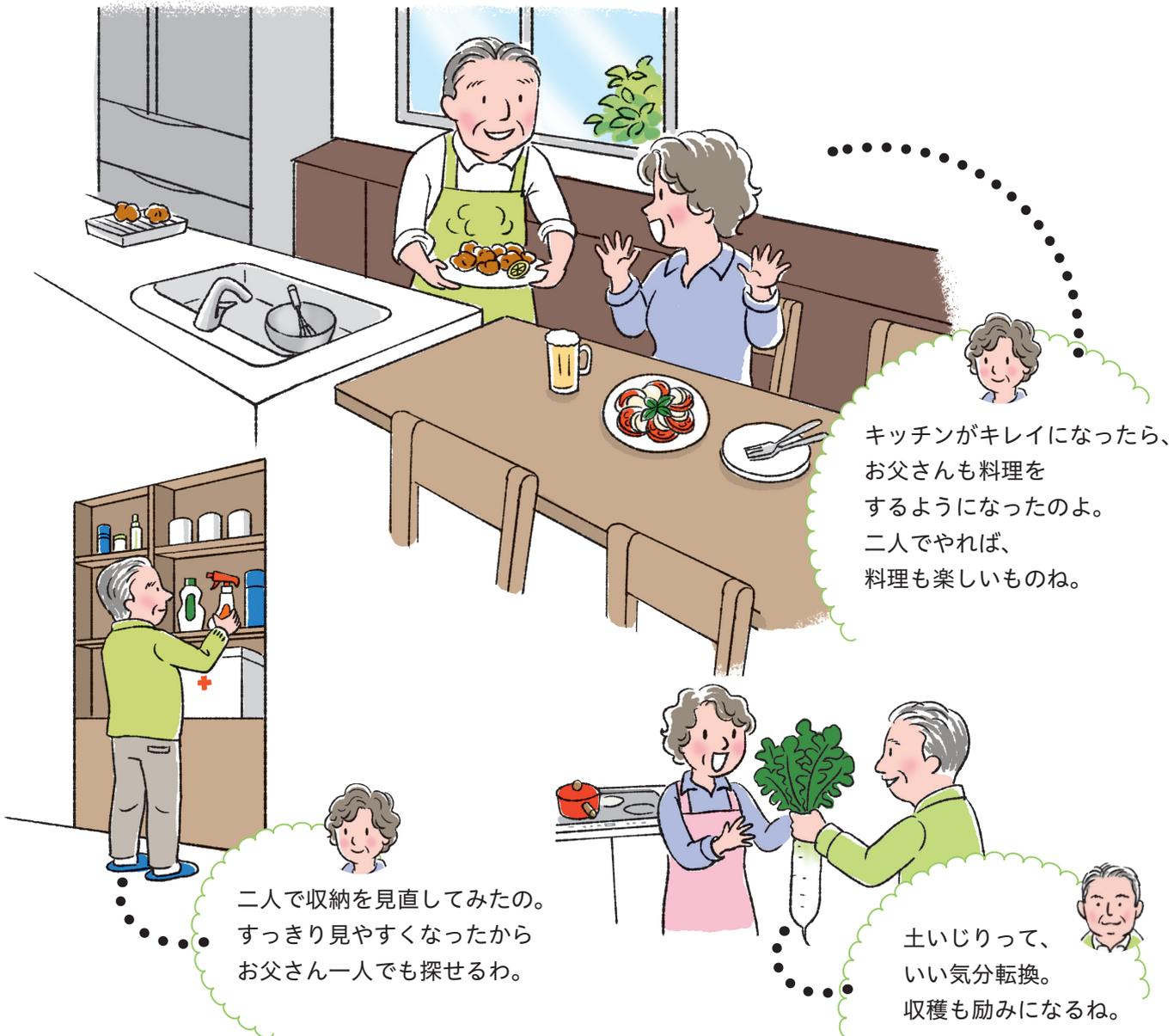
家の中の掃除や手入れが
ラクにできるようになるといいね。

お父さん、
お母さんが留守の時は、
家のことをよろしくね。



♥ こんなリフォームできるといいね ♥

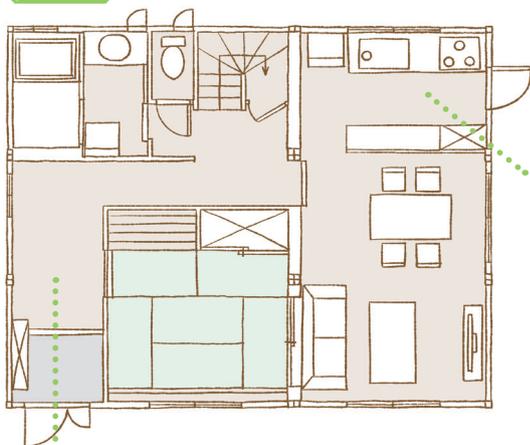
家のことっていろいろ大変だけど、二人でやれば楽しくなるはず。
“キッチン”や“収納”が、二人にとって使いやすくなるといいね。



Case♥1

キッチンオープンに、
和室をタタミ座にして広いリビングの一部にしたら、
居心地良く、人があつまりやすい空間になりました。

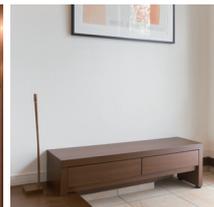
before



料理に集中する独立型のキッチン。

広い廊下が続く玄関。

玄関を仕切り、1Fをワンフロアに



♥ 玄関は、奥への視線を区切って幅をひと回り広げました。収納付きベンチは、靴の脱ぎ履きの時にも活躍します。

after



♥ 玄関奥の廊下スペースだったところをリビングにとり込んだら、動きに無駄のないラク家事動線が生まれました。

♥ 広くして、掃除もラクになったトイレ。

♥ かさばるコート類は、玄関近くのお出かけ収納に。来客の際にも助かります。

1st floor

対面キッチンでコミュニケーションを楽しむ

♥ 空調の効率を良くするために扉をつけ、二重窓に。

♥ 対面キッチンなら、料理をしながらリビングの会話に参加。もてなす側ももてなされる側も、いっしょに楽しめます。

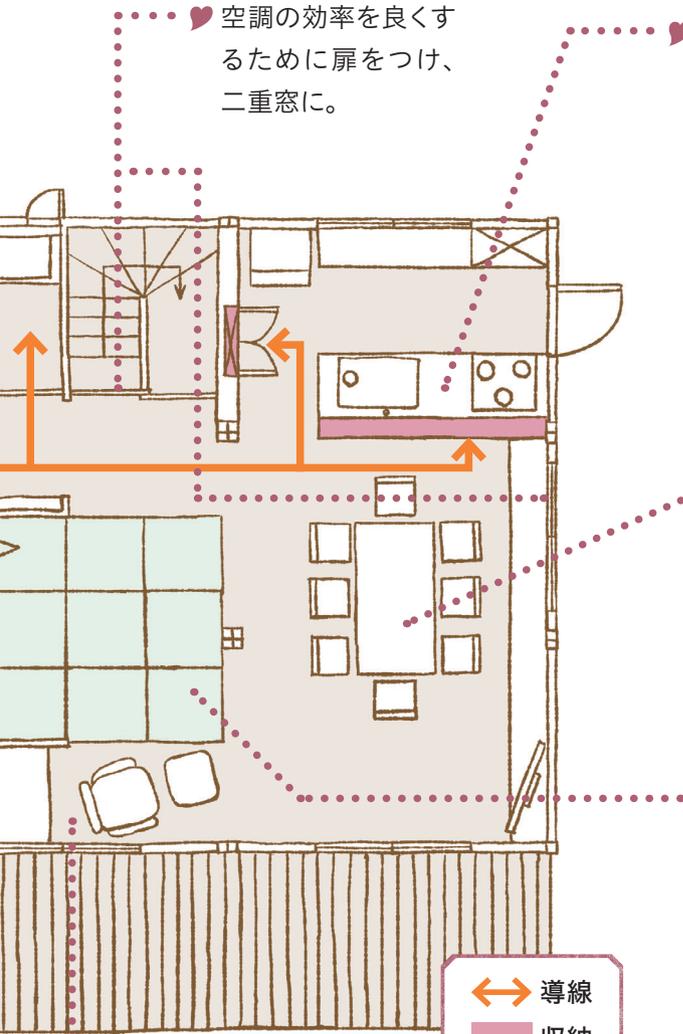
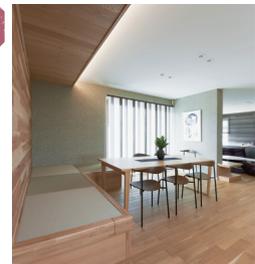


♥ 必要な場所へ分散収納。薬も食卓近くに収納すれば飲み忘れ防止に。モノの定位置をつくれれば、お父さんも片付けに参加できます。



和室をLDKに取り込む

♥ あまり使っていなかった和室は、一段上がったタタミ座りリビングに。どこからでも腰掛けられ、いつでもゴロン。タタミ座の下はたっぷり収納に。季節物や運動用具などもここに。



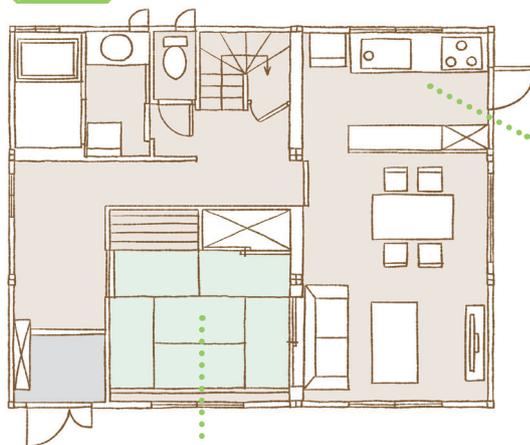
↔ 導線
■ 収納

♥ 日当たりのいい南側は、縁側みたいな心地よさ。ダイニングやキッチンとも視線がつながり、家族の気配を感じます。

Case♥2

広々LDKの一角に好きなことに打ち込めるコーナーをつくりました。
道具を広げて、しまえる場所があるだけで、
お互いの時間を尊重しながら仲良く過ごせます。

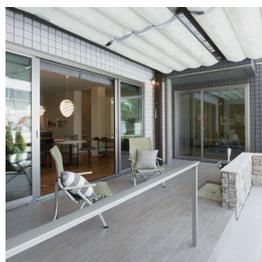
before



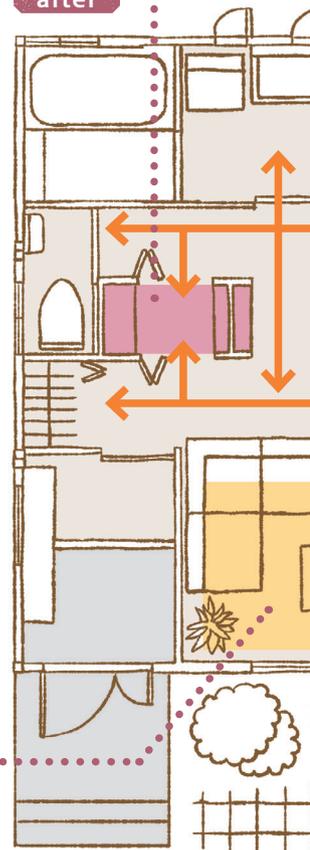
料理好きなお母さんの城、独立キッチン。

以前は何かと便利に使っていた客間代わりの和室。

♥ 和室をなくして、その分を大きなLDKに。二人が長く過ごす場所を気持ちよく。日当たりのいい南側で庭を眺めながらほっとひと息。



after



↔ 導線
■ 収納

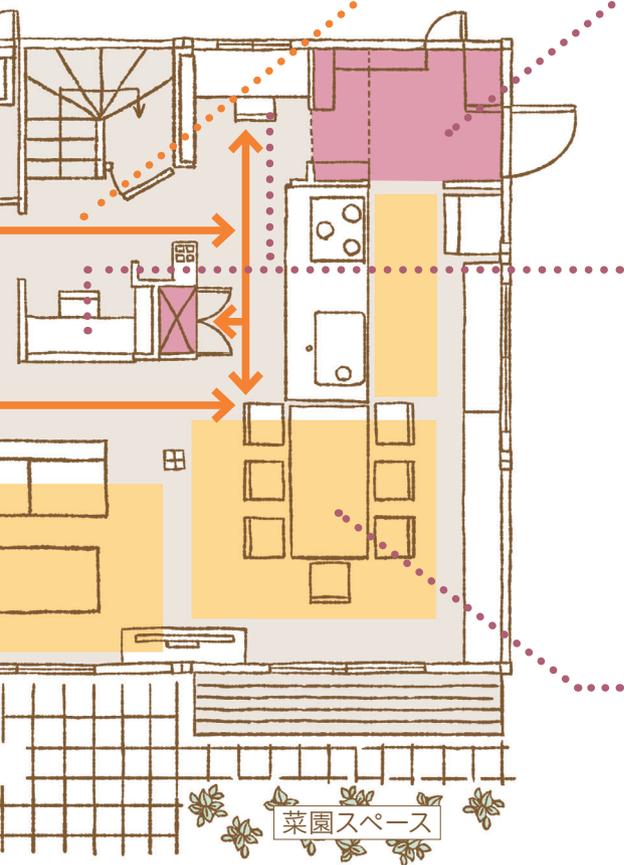
1st floor

“ラク”家事のポイントは収納と動線

♥ 二人の蔵書は一箇所に。日用品やそうじ用具は集中収納へ。どちらからも出入りできて便利です。

♥ 家事動線をぐっとコンパクトに。毎日の家事がラクになります。

♥ キッチン奥にはパントリー（食品庫）。たまに使う調理家電や土鍋もここに。見やすく出し入れもラク。



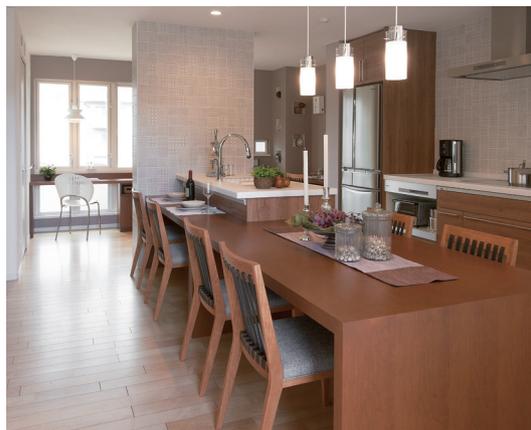
床暖房

♥ 床暖房で広くても暖かく。

好きなことに打ち込める居場所をつくる



♥ お互いの気配を感じながらも、それぞれが好きなことのできる趣味スペース。やりっぱなしでもOK!



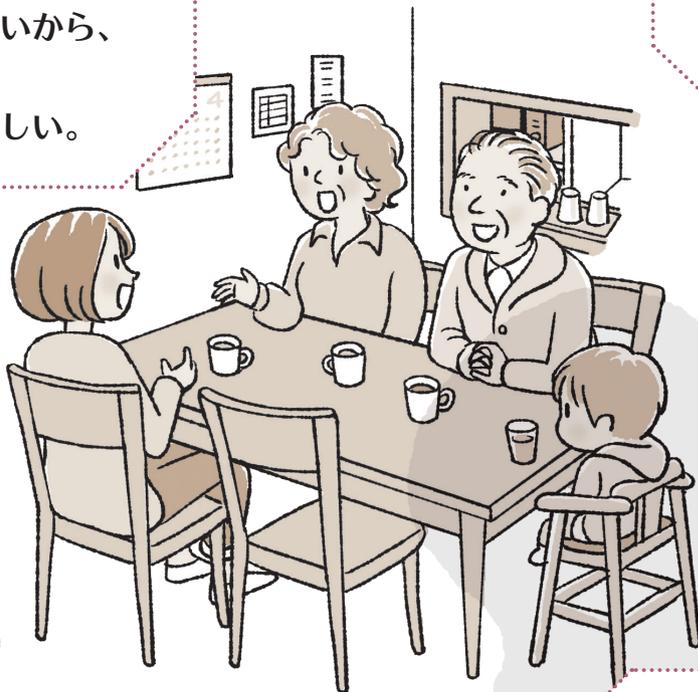
二人仲良く料理ができるキッチンに

♥ ダイニングとそのままつながるオープンキッチン。立ち入りやすく、準備や後片付けも複数で、が可能です。

孫たちが可愛い時期をいっしょに

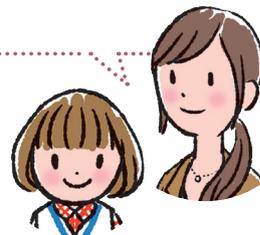
子供って、あっという間に大きくなるね。だから、今のうちにたくさん会ってね。
孫の成長を、二人にも一緒に楽しんでほしいから。

子供たちが大人になっても
おじいちゃんおばあちゃんを
大切に思っていてほしいから、
小さいうちに
たくさん会ってほしい。



マンションでは味わえない
庭遊びを体験させてあげたいな。

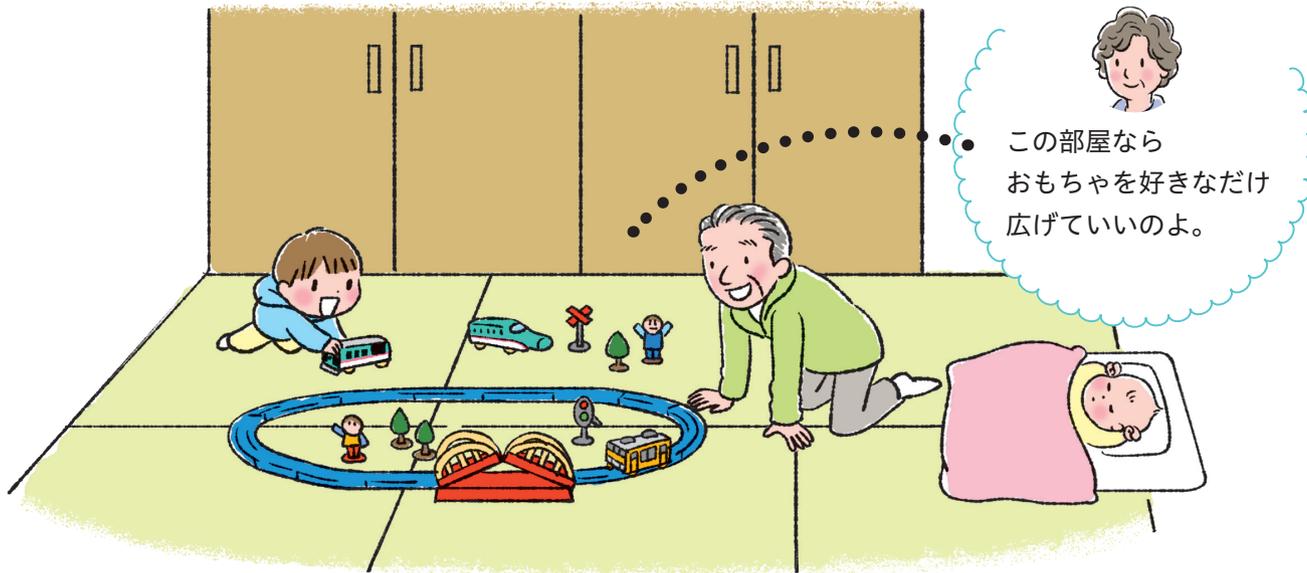
お手玉やあやとり。
お母さんの
子供の頃の遊びを
教えてくれる？



おじいちゃんおばあちゃんは
育児の先輩。
時々話を聞いてもらえたら
私たちも安心だな。

♥ こんなリフォームできるといいね ♥

思いっきり“遊べる部屋”があると、おじいちゃんおばあちゃんの家に遊びに行きたい！って毎日大騒ぎしそう。



小さくても庭は庭。
おじいちゃんは子供の頃、
昆虫博士だったんだぞ。
一緒に虫取りやってみよう。



あなたたち専用のおもちゃはここね。
自分で片付けるのも大事なことよ。

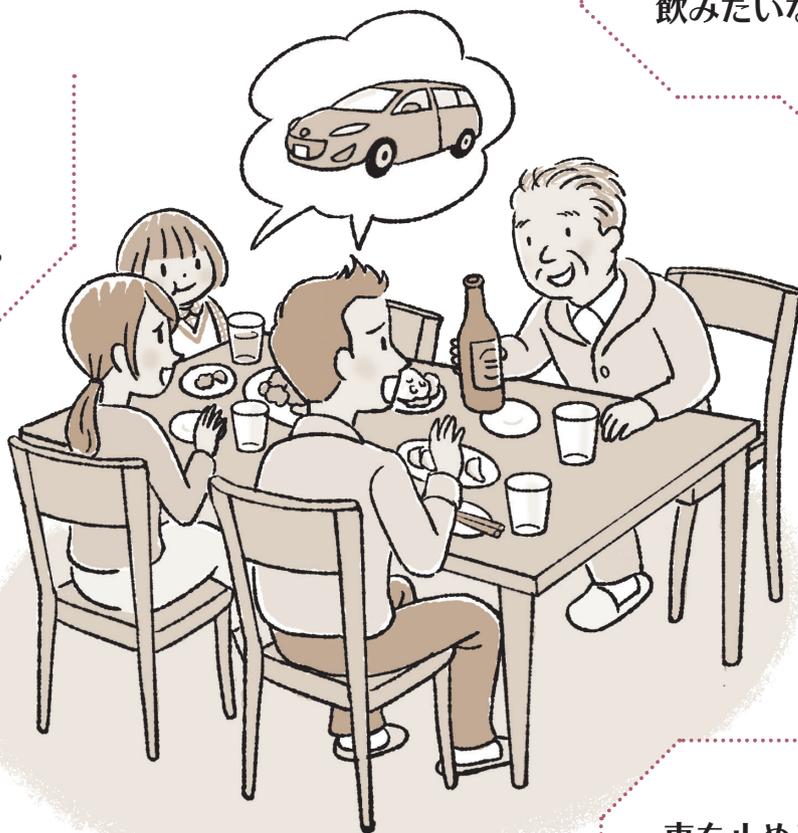
お互いに気兼ねなく

せっかく帰った時は、晩御飯をゆっくり食べて、
みんなで泊まって行きたいな。

せっかく帰ったから、
私もいっしょに
飲みたいな。



頻繁に顔を見に
行きたいんだけど、
片付けや準備で
煩わせたくないなあ。



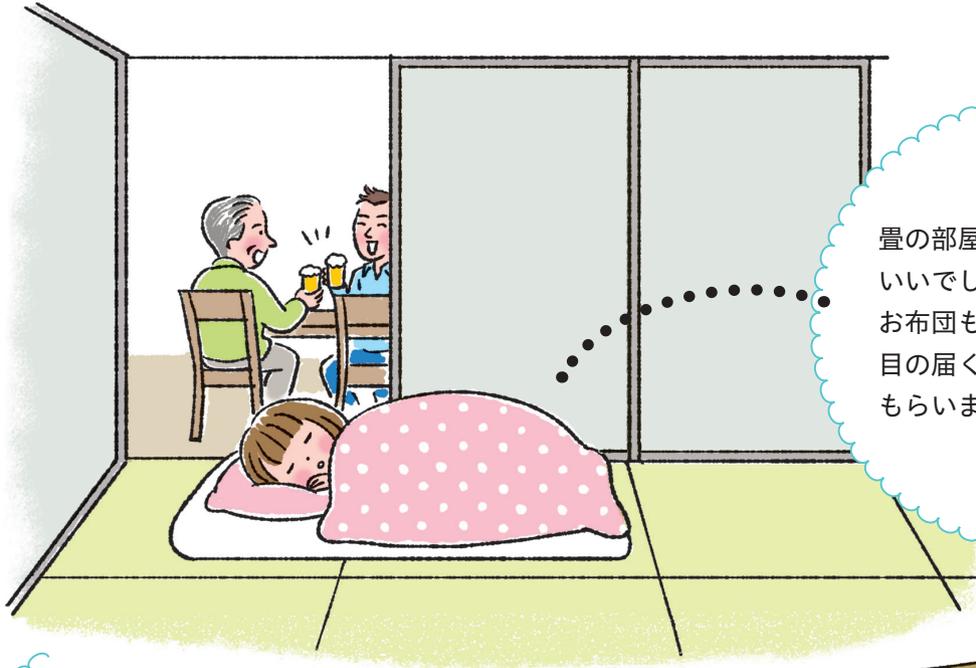
なるべく長くいたいから。
夫にも、気兼ねなく
過ごしてほしいな。

車を止める
スペースがあると
ご近所さんにも
気を使わなくてすむね。



♥ こんなリフォームできるといいね ♥

“泊まれる部屋”ができたらうれしいな。
夫や子供と一緒にゆっくりしていけるもの。



畳の部屋がひと部屋あるといいでしょう？
お布団もラクに敷ける。
目の届くところで寝てもらいましょ。

庭の一部に
車を止められるようにしたから、
遠慮なく車でおいで。



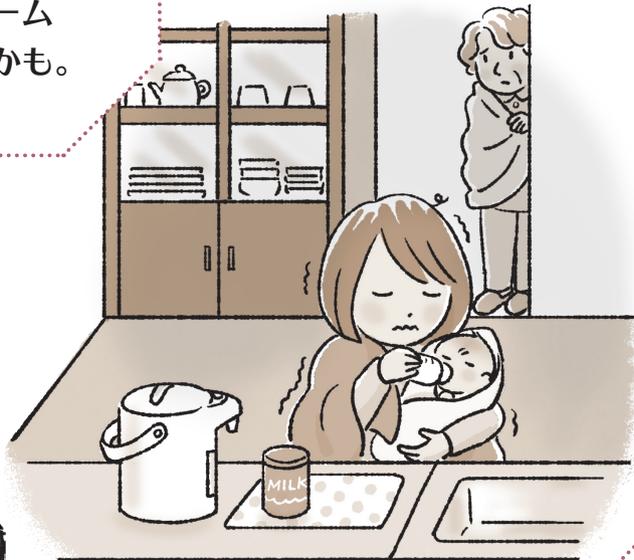
布団を敷いたり片付けたりは、
あなたたちでね。
いつでも好きに使ってちょうだい。

私たちの思い

毎日使う水まわりを快適に

水まわりって、毎日使う所だし、
そろそろ新しい設備にしてもいいんじゃない？

今の水まわり機器って、
使いやすくって
お掃除も簡単なの。
そろそろリフォーム
してもいい時期かも。



夏の熱中症や冬の寒さが心配。
カラダにやさしい家だといいな。

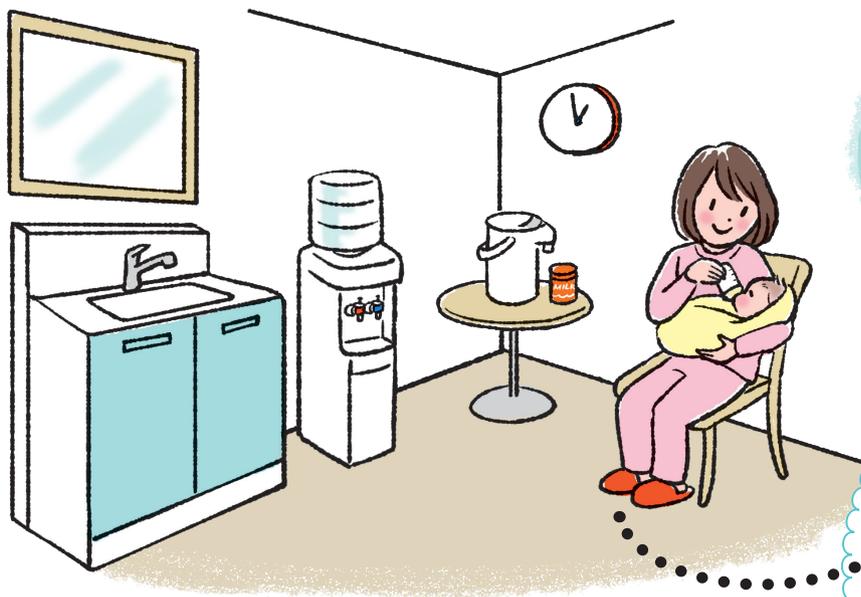
里帰り出産で
迷惑かけるけど、
夜くらいはゆっくり
休んでほしい。



お風呂が寒いと、
子供たちが風邪ひかないか
ちょっと心配なの。

♥ こんなリフォームできるといいね ♥

“2階に水まわり”があるとすぐ使えて便利だな。
お父さんお母さん達も、夜に階段を上り降りしなくていいから安心ね。



2階にトイレや洗面があると、
わざわざ1階まで
行かなくていいから
ミルクをつくるのもラクでしょ。



おじいちゃんとお風呂に
入りたいんだって？
お風呂を大きくしたから
一緒にゆっくり入れるよ。



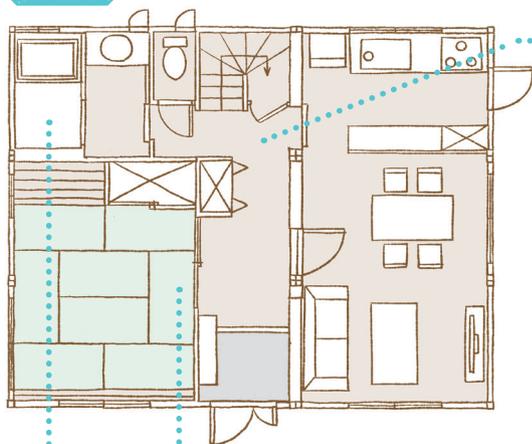
脱衣所が暖かくて
広くなったから、
ゆっくり
着替えられるよ。



Case♥3

和室やソファスペースを見直し、
その分お風呂やダイニングを広くしました。
孫が楽しい家は、両親にも使いやすい家。

before



狭くて寒かった
お風呂と脱衣室。

おもちゃを広げっ放しにできる和室。転んでも畳なら安心。でも目が届きにくいのが少し心配でした。

家の真ん中の廊下に出て、そこから各部屋へ出入りする間取り。

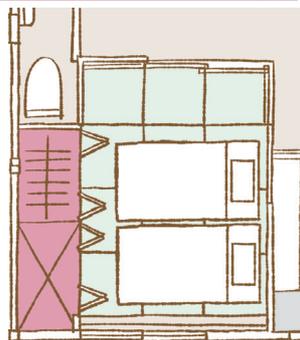


吹き出し
吸い込み

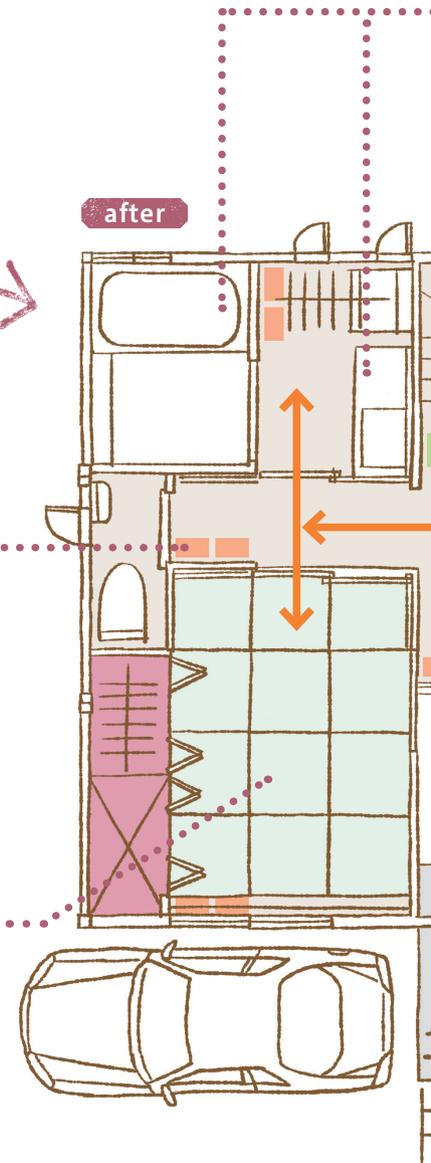
♥ 部屋が広くなっても1年中快適に過ごせる空調設備も導入。

和室をコンパクトにして日常に取り込む

♥ 和室は開け放しても使えるように。孫が散らかしても扉を閉じればすっきり。先々は自分たちの寝室として使え、1階だけの生活も可能です。



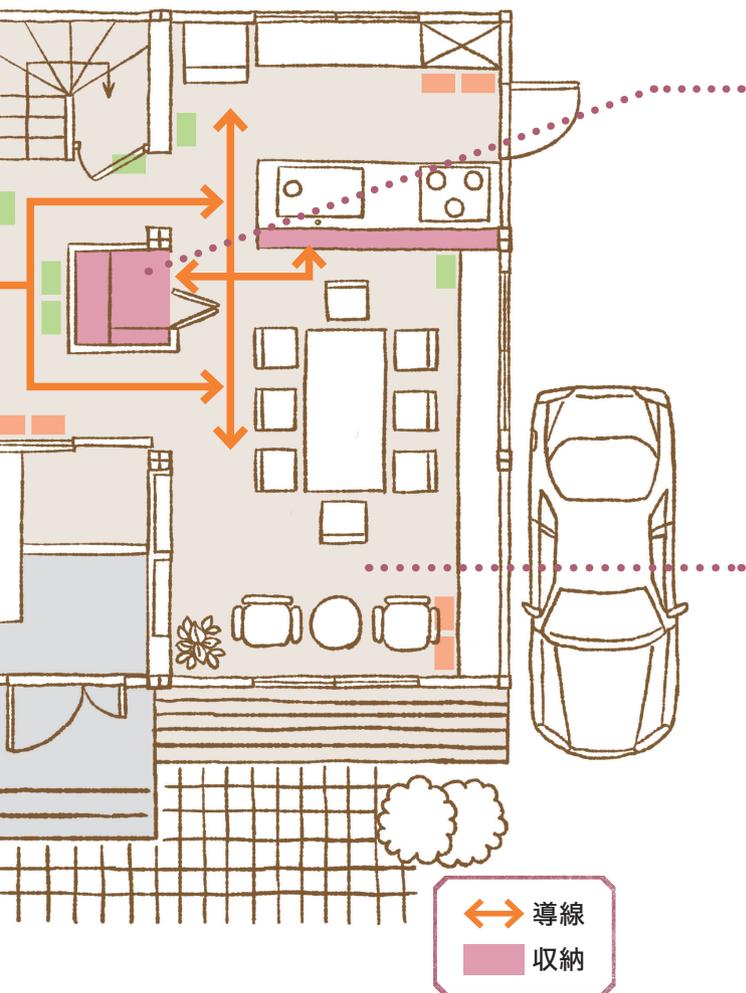
after



1st floor

毎日使う水まわりを広く使いやすく

♥ 和室を削った分、お風呂と脱衣室を広げました。オープンになった和室とつなげて使えるので、お風呂あがりのひと休みや洗濯物の片付け、孫の着替え場所にも。



♥ 集中収納を真ん中に。家が片付けば、つまずいたりぶつかけたりの心配も減ります。回遊動線で動きもスムーズ。孫は追いかけてこができて大喜び。



ソファをやめて 広いダイニングに

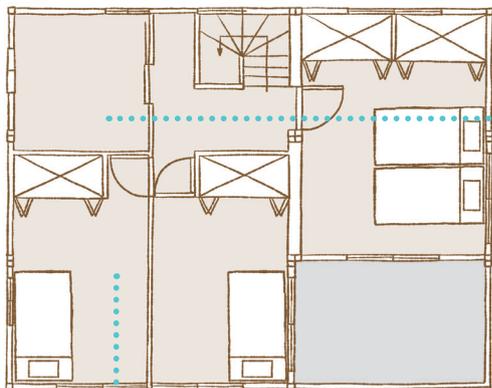
♥ みんながゆっくりくつろげる大きなダイニングテーブルに。窓際にはチェアを置いて、庭を眺めながらの特等席をつくりました。



Case♥4

使っていなかった子供部屋のある2階を整理。
トイレと洗面を新設したら、
2階がとても快適になりました。

before

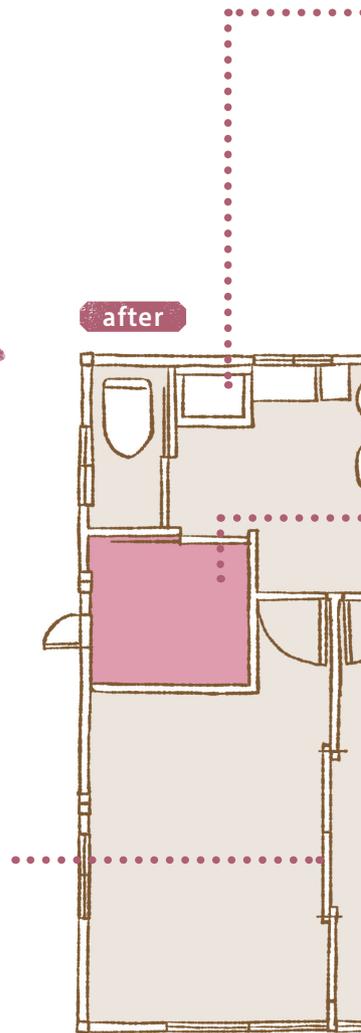


独立した子供たちの荷物が
まだ残っている子供部屋。

家族の思い出と日用品が
たくさん詰まった納戸。



after



♥ 空いている部屋を
ゲストルームに。
部屋を隔てる壁を
引き戸に変更。広
い1室としても使
えます。



2nd floor

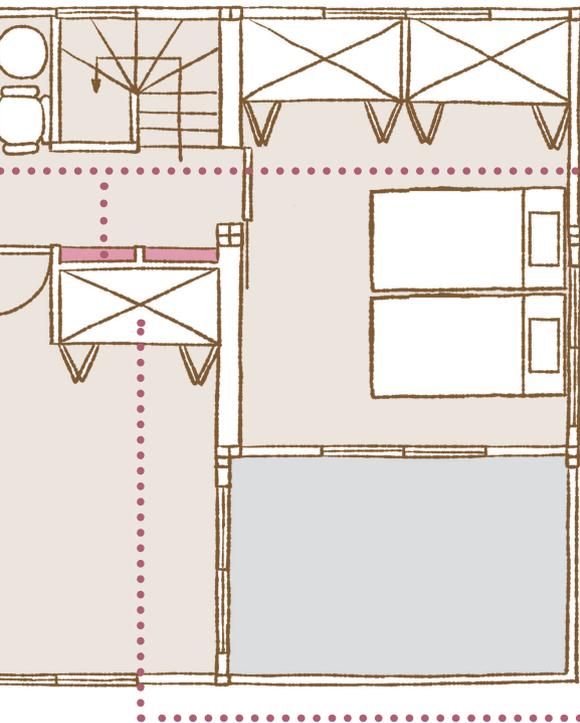
便利に使える2階の水まわり空間

- ♥ 納戸の位置を変え、トイレと洗面コーナーを新設。ウォーターサーバーを置き、グラスやカップを置く棚を付けて2階での簡単な飲み物にも対応。孫のミルクづくりもラクに。



“魅せる収納”と“しまう収納”を使い分け

- ♥ 子供たちの荷物を整理し、部屋の外から使える収納スペースに。廊下の棚は思い出コーナー。厳選したモノをディスプレイ。



収納

ゲストルームに布団収納を設ける



- ♥ 来客用の布団をしまえるようにして、上げ下ろしも自分たちでできれば、気兼ねなく泊まれます。

家族にやさしく寄り添って

段差でつまづいたり、ケガや事故が心配。

楽しい思い出が残る実家で、悲しい出来事が起こってほしくない。

いつも会えないから、
お母さんが転んだり、
痛い思いを
していないか、心配。



火の始末や
鍵の閉め忘れなんか、
大丈夫かな？



地震に強い家で
よかったね。
でも家具の転倒が
気になるわ。



不便なところがあるなら
元気な今のうちに直しておかない？



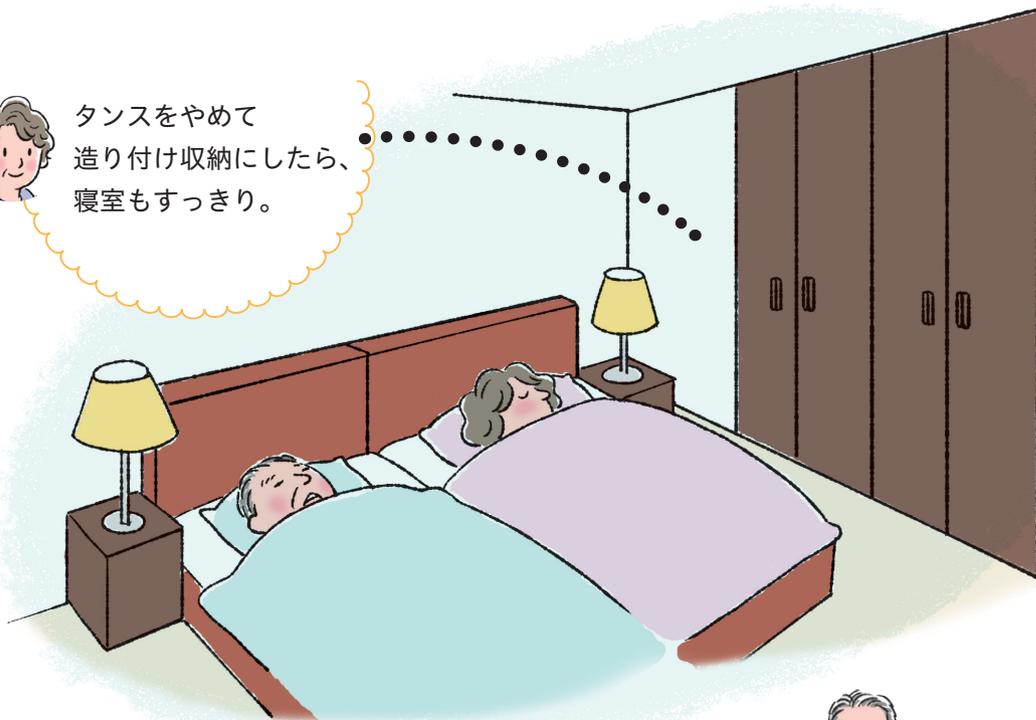
♥ こんなリフォームできるといいね ♥

毎日暮らすこの家が、家族を火災や事故から守ってくれる。

“安全で安心な家”にしておけるといいね。



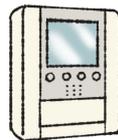
タンスをやめて
造り付け収納にしたら、
寝室もすっきり。



モニター付きのピンポンにしたから、
鳴っても、ちゃんと顔を確認してから
ドアを開けるようにしているんだ。



炎が出ないIHにしたから、
揚げものも安心。
掃除もしやすくして
キッチンも汚れないのよ。



いつまでも自慢の家であってほしい

思い出の詰まった大切な家が、くたびれてきたらちょっと寂しい。
これからのことも考えて、片付けや手入れがラクにできるようにならないかな。

やっぱり
家に帰ると、
ほっとする。



私のものを、
ずっと置きっぱなしに
しちゃっていて
ごめんね。



20年も経つと、
いろんなところが
傷んでくるよね。

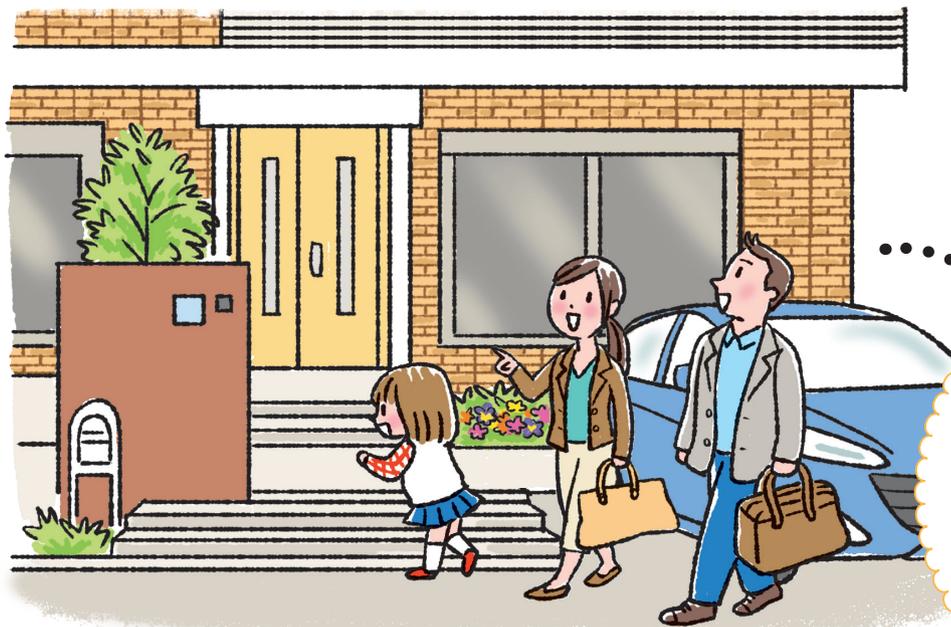


もうすぐ彼を連れて
結婚の挨拶に行くかも。



♥ こんなリフォームできるといいね ♥

“季節の花が咲く庭”と“キレイな玄関”だと
家族を連れて実家に帰ることがワクワク楽しみになりそう。



外壁を変えたら見違えたわ。
お庭もね、
花壇をちょっと残して
他は草むしりが
いらないようにしたのよ。



アルバムコーナーをつくったんだ
ほら、昔みんなで旅行に行った時の写真だよ。
お母さんもこんなに小さかったんだね。



玄関を直したの、
明るい印象になったでしょ。
庭の花を飾れば
お客様を迎える準備OKよ。

Case♥5

少しくたびれた外まわり。思い切って手を入れたら、面影はそのままで、新築みたいに美しく。家に帰るのがますます楽しみになりました。

before



草取りや植木の剪定など、庭の手入れが次第に重荷に。

風雨にさらされてきた門やガレージの扉。開け閉めが重くなってきました。



定期的塗り替えてはいる外壁。でも気持ちの負担は大きくなるばかり。

after

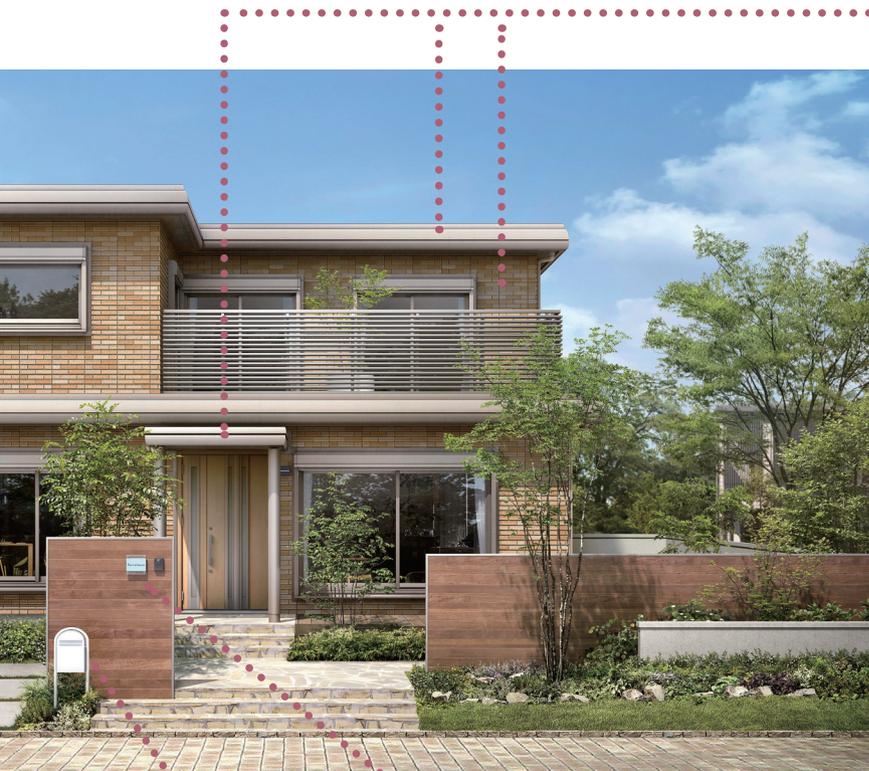


オープン外構は人が来やすく防犯性もアップ



♥ 外塀や門扉は、必要な箇所だけ残してあとは開放的な庭に。車の出し入れや外出もしやすくなります。見通しの良い庭は、防犯にも効果的です。

exterior



塗装のいらない外装材で大変身

- ♥ 建物の面影は残っているのに、タイルの壁にしたらイメージが変わりました。高耐久の外装材なので、今後のメンテナンスの心配もなくなります。

楽しみたいところだけ残した庭

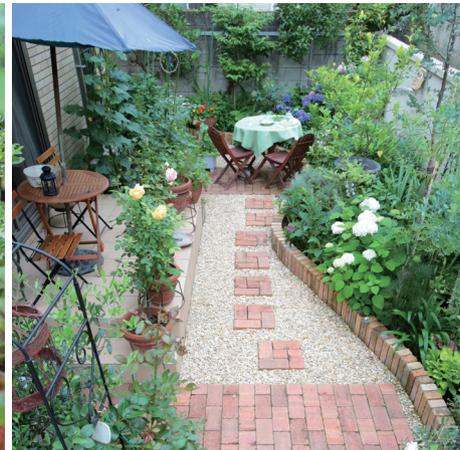
- ♥ 家庭菜園や花壇など必要な場所だけ土を残し、他はレンガと砂利敷きに。草取り範囲が減り、お手入れもラクになります。

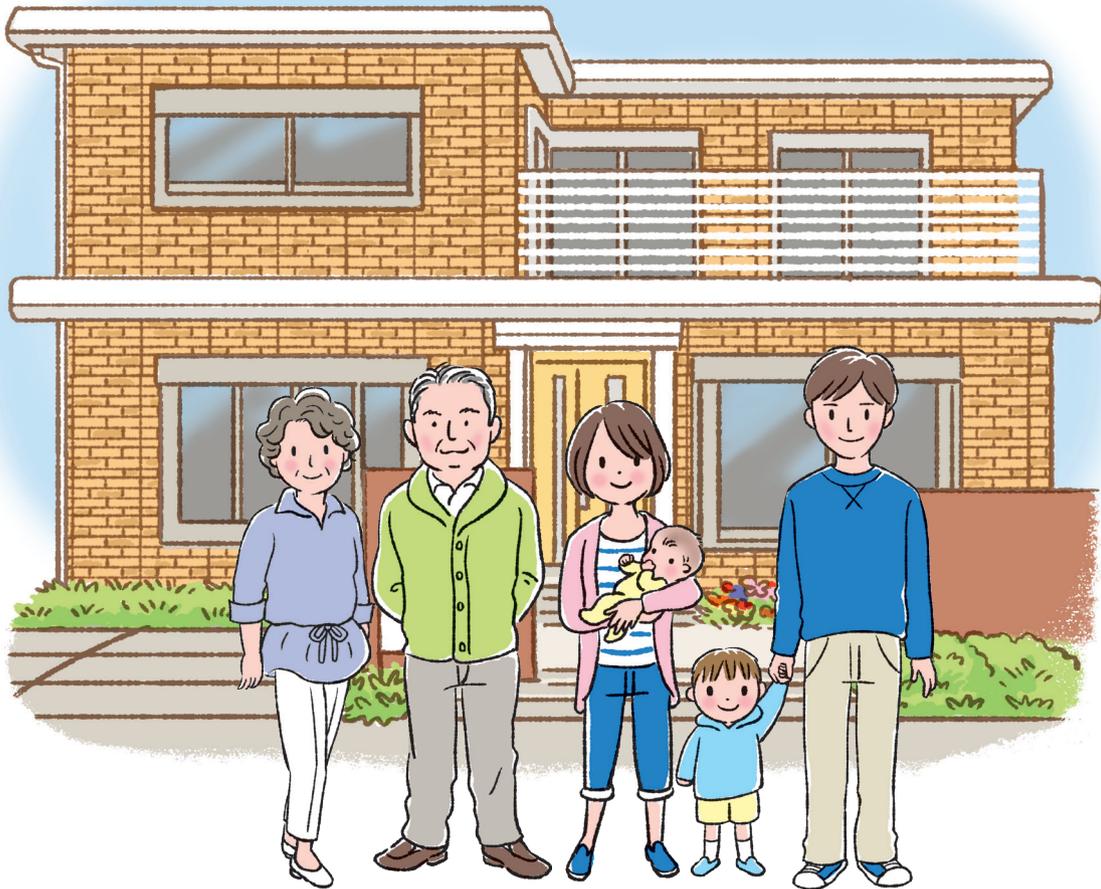


- ♥ 外観の小さなアクセントになるポスト。



- ♥ さりげくセンスの良さが伝わるハウスサイン。

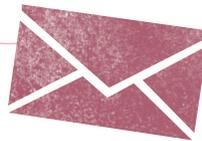




久しぶりに、お父さんお母さんと
楽しい時間を過ごしました。
元気に暮らしている様子を見て
私も安心です。

二人には、いつまでも
笑顔でいてほしいなあと思っています。

また、二人に会いに、
帰りますね。



大好きな両親が、
いつまでも元気に笑顔で
暮らせますように



離れて暮らす両親へ

ムスメの気持ち

『ムスメの気持ち』ホームページもご覧ください。
<http://www.sekisuiheim-owner.jp/musume/>

ムスメの気持ち

検索



SEKISUI 積水化学工業株式会社

住宅カンパニー 〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17(虎ノ門2丁目タワー)

<http://www.sekisuiheim-owner.jp/> 本カタログ掲載の商品・部品・部材の色柄や色調などは、印刷のため実物とは多少異なる場合があります。
また改良を目的として、予告なく仕様などを変更する場合がありますので、ご了承ください。

●掲載仕様は本カタログ発行時(2017年11月)のものです。

0000
2017.11・0000・01